AGS CORPORATION

News Release

AGS株式会社

Assuring Growth and Success with IT

－ITで、確かな成長と成功を－

2015 年 1 月 26 日

報道関係者各位

ウェブサイト改ざん検知復旧ソリューション（WebARGUS（ウェブアルゴス））提供開始

ウェブサイトへの改ざん攻撃に終止符！瞬時に検知・修復！

ＡＧＳ株式会社（本社：さいたま市浦和区、代表取締役社長：小川修一）は、ウェブサイトの改ざんを瞬時に検知し、改ざんとほぼ同時にサイトを修復するセキュリティソリューションサービス「WebARGUS（ウェブアルゴス）」を 2015 年 1 月 27 日より提供いたします。

１．サービス提供の背景

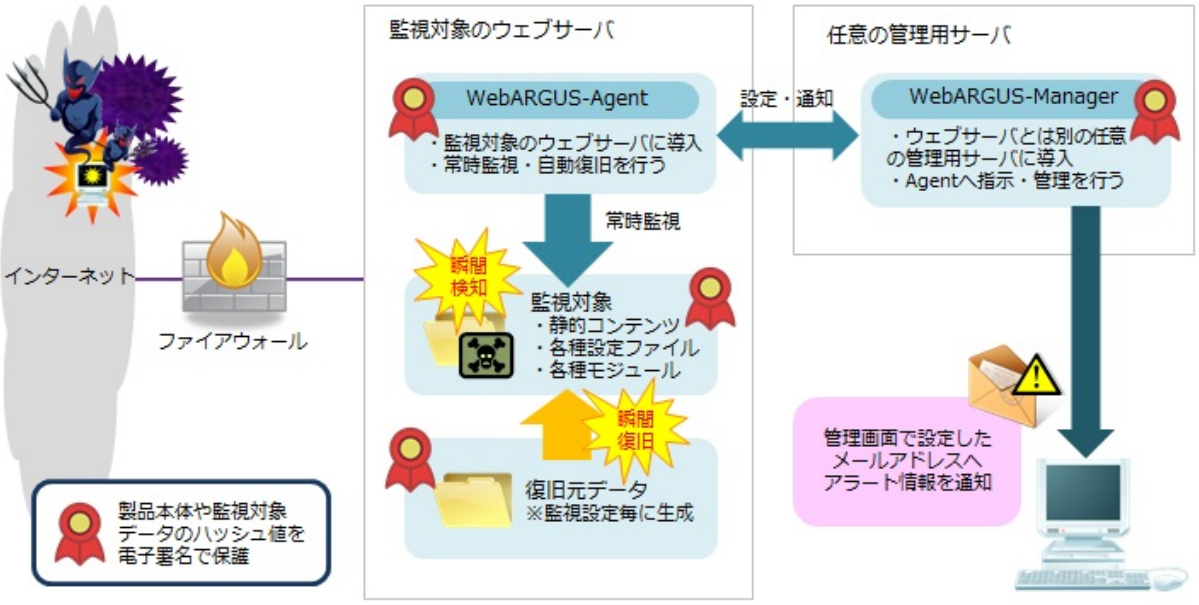
近年、企業のウェブサイトへの改ざん攻撃が急増しており、改ざん攻撃にあった企業だけでなく、改ざんされたサイトを通じたウィルス感染など、ウェブサイトを閲覧する不特定多数の個人までもが脅威にさらされております。

また、このような状況を受けて、ウェブサイト運営者に対しては不正アクセス防止等のセキュリティ対策の他、改ざんの早期発見や改ざん発生時の対応準備が求められております。

２．サービス内容

「WebARGUS（ウェブアルゴス）」は、ウェブサイトの改ざんを瞬時に見つけ、改ざんとほぼ同時にサイトを修復するセキュリティソリューションで、悪質な未知のサイバー攻撃から企業のウェブサイトを守ると同時に、改ざんされたサイトを通じたウィルス感染などの被害拡大を防ぎます。

「WebARGUS」は、監視対象のサーバに導入する WebARGUS-Agent と管理用サーバに導入する WebARGUS-Manager で構成され、ウェブサーバのイベント（ファイルやディレクトリの変更等）を常時監視します。改ざん検知時はメールによる通知に加え、瞬時に改ざん前の状態に復旧します。また、証拠保全のため改ざんされたファイルを退避する機能も備えています。



３．本サービスの特徴

①瞬間検知・瞬間復旧

ファイル・ディレクトリが改ざんされたときに発生する“OS イベント”を直接監視しているため、改ざん検知から復旧までのタイムラグがほとんどありません。

②高度な検知機能

「電子署名」技術を駆使した高精度の検知機能を搭載。“OS イベント”を監視しているため、なりすましや内部犯行、防御が困難な新手の手口に対応できます。

③ＣＰＵ負荷１％未満

通常監視時（OS イベントの発生していない状態）のウェブサーバへの CPU 負荷（使用率）は１％未満のため、既存環境への負担を心配せずに利用可能です。

４．価格

最小構成での年間ライセンス価格（サポート含む）：　¥720,000～（税抜）

※内訳は WebARGUS-Manager（¥480,000）×１、WebARGUS-Agent（¥240,000）×１。

※WebARGUS-Agent は監視対象のウェブサーバの台数分必要となります。

【本サービスの紹介】

http://www.ags.co.jp/service/security/webargus.html

【当社の概要】

名　　称	ＡＧＳ株式会社（東証一部　証券コード:3648）
代 表 者	代表取締役社長　小川　修一
所 在 地	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-3-25
設　　立	1971 年 7 月
資 本 金	1,398 百万円
主な事業	情報処理サービス、ソフトウエア開発、 その他情報サービス、システム機器販売
U　R　L	http://www.ags.co.jp/

【サービスに関するお問合せ先】

ＡＧＳ株式会社　事業推進本部　営業統括部　（担当：坂口）

TEL.　048-825-6177　E-mail.　eitou.ml@ags.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

ＡＧＳ株式会社　企画部　（担当：小谷野、橋本）

TEL.　048-825-6079　　FAX.　048-825-6959　E-mail.　ir.ml@ags.co.jp

※「WebARGUS（ウェブアルゴス）」は、デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社の登録商標です。

※プレスリリースに掲載されている商品・サービスの価格、仕様、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

以上